

2012年度就職状況 (2013年2月1日現在)

リーマンショック以降下がりが続いていた大卒有効求人倍率は、昨年度の1.23倍から1.27倍とわずかに改善傾向が見られました。しかし、「採用選考に関する企業の倫理憲章(日本経団連)」の改正により、企業の採用活動が後ろ倒しになったため、学生にとっては企業研究のための時間が不足し、就職活動は依然厳しい状況が続いています。そのような中、企業の方々からは「南山大学はしっかり企業研究ができており、最終的な内

定率は、学部生、短大生共に昨年を上回る見通しです。業種別の割合(学部)は、前年度から大きな変化は見られず、金融・保険、各種製造、商社・流通への就職が多くなっています。

このように本学の学生は健闘していると言えますが、全国的には依然厳しい就職環境が続いています。一人でも多くの学生にとって満足のいく就職ができるよう、就職支援体制の充実を図り、これから学生の就職活動をより一層支援していきます。

(就職委員会委員長 石川良文)



業種	人	外	経	理	法	政	数	機	工	計
学業	17	82	78	66	108	47	43	45	27	20
就職	11	67	15	9	12	13	0	8	4	53
内定	6	17	15	9	12	13	0	8	4	53

業種	人	外	経	理	法	政	数	機	工	計
学業	17	82	78	66	108	47	43	45	27	20
就職	11	67	15	9	12	13	0	8	4	53
内定	6	17	15	9	12	13	0	8	4	53

主な内定先(業種別・学科別内定者数)

業種	人	外	経	理	法	政	数	機	工	計
建設・不動産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸・通信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金融・保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商社・流通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

効率と公平の観点

私の担当する「財政学」や「地方財政政策論」では、財政学や地方財政の一般的な理論と、財政制度、基本的な仕組みを概説しています。そのうえで、受講生に理解を深めてもらい、諸問題を自分の頭で考えてもらうために、白板に書いた問題を前に出てきて解ってもらったり、各自のパソコンを利用して実際のデータに基づいて地域格差などを計測してもらったりしています。

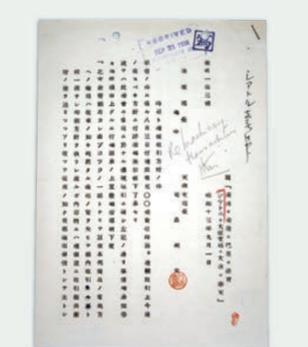
今年度4月に総合政策学部にて赴任したので



学生との交流を大切にしたいので、授業後は一緒にクロックを楽しんでいます。

戦争と在外企業資料

私が専門としている日本経営史は、名前の通り「日本」を対象にした歴史研究ですが、現在、私も含めて多くの研究者が資料を求めて海外を飛び回っています。その中で近年、私が力を入れているのが、米国国立公文書館(NARA)所蔵の日本企業(商社や銀行)に関する資料です。1934年設立のNARAは米国連邦政府の一機関ですが、なぜ日本企業の資料が保存されているのでしょうか。実はこの資料は、1941年12月の日米開戦の際に米国政府に接収された在外資産の一つなのです。当時、接収された資産には、現金や不動産だけでなく、大量の文書も含まれていました。資産的には無価値でした



日中戦争下の1938(昭和13)年に中国の天津支店長が本社の機械部長に発送した上申書。題名は「時局下機械取引方針」件。情報共有のため、北米支店にも転送されました。

私のクラス



南山大学で講義するのは初めてでしたが、学生が行った計測内容を見て感心しました。法人税や所得税の弾力性を計算したのもや、府県や市町の人口と所得・税率などのジニ係数を計算したものなど、バラエティに富み、単なる計算結果だけでなく、それらの結果から何が言えるのかについてよく考えたものが多かったからです。

長期的には制度や世の中は変化していきますが、講義やプロジェクトで培った「考える力」こそが将来役立つことでしょう。

講義では再分配政策などの「非市場の経済」を扱っていますが、「経済学」という学問からは物事がどう見えるか、効率や公平の観点から諸政策はどう評価できるのかについて理解を深めてもらい、他の学問からの知識や視点もとり入れ、総合的な観点から物事を考えてもらえればと思っています。

私の研究



専攻分野は「戦前期北米の日本商社」在米接収史料による研究(共著 日本経済評論社 2013年)、「能合商社の歴史」(共著 関西大学出版会 2011年)。

が、情報としての価値は高く、接収された日本企業の文書は、米国政府や米軍によって徹底的に分析されました。例えば、三井物産や三菱商事の文書を分析すると、ある工場にアメリカ製工作機械が何台輸出されたのかがわかります。その結果、戦略上、重要な軍需工場と判定されれば、その工場一帯がB29で爆撃されました。

一部が戦争に利用された大量の企業文書は、戦後に破棄されそうになりますが、ダン・イノウエ上院議員(ハワイ州)らの尽力で、NARAで永久保存されることになります。本来、非公開の内部資料であるはずの企業資料が、全てオープンに閲覧や撮影が可能となり、日本経営史研究は格段に進展しました。同様の資料はオーストラリア国立公文書館などにも保存されています。私自身も大量にある歴史資料の海の中で溺れそうになりますが、着実に実証研究を進めていきたいと思っています。

資料の保存箱。ラベルには「敵性外国人財産管理事務所・第二次世界大戦接収文書」と書かれています。

Information

◆ 2012年度学生部長表彰

個人もしくは団体が課外活動において特に優れた成績をおさめたとき、または課外活動に著しく貢献したとき、特に顕著な善行を認められたとき、学生部長表彰が授与されます。

【個人】12名

学生氏名	所属名(男女別)	対象となる主な活動
堀田 有紀	写真部	月刊カメラマン7月号・9月号にて金賞
平尾 梓	写真部	アサヒカメラ1月号にて特選
竹下 翔太	水泳部	第88回日本学生選手権水泳競技大会出場
生野 航矢	洋弓部(男子)	第51回全日本学生アーチェリー個人選手権大会出場
大石 貴之	洋弓部(男子)	第23回全日本学生アーチェリー東日本大会出場
奥村 彩乃	洋弓部(女子)	2012年度東海学生アーチェリーインドア選手権大会3位
栗本 未来	弓道部(男子)	第56回東海学生弓道秋季リーグ戦4位
石田真理子	柔道部	平成24年全国日本柔道形競技大会 柔の形2位
可見 愛佳	少林寺拳法部	第46回少林寺拳法全日本学生大会 単独有段の部 最優秀賞
立 松 香織	個人	第6回西日本学生フィギュアスケート選手権大会女子Aクラス12位
水谷 容子	個人	第34回名古屋国際関係協会合同ゼミナール実行委員会委員長
熊谷 彩葉	個人	第31回ゲーターの詩朗読コンテスト特別賞

【団体】7団体

団体名(男女別)	対象となる主な活動
チアリーダーズRUSTLES	JAPAN CUP2012 チアリーディング日本選手権大会準決勝進出
洋弓部(女子)	2012年度東海学生アーチェリーインドア選手権大会優勝
洋弓部(男子)	2012年度東海学生アーチェリー選抜選手権大会優勝
基礎スキー部	第33回東海学生基礎スキー選手権大会 男女ともに団体戦入賞
写真部	アサヒカメラ2012年2月号・5月号・6月号他、数多く入賞
管弦楽団	第95回、第96回定期演奏会および降臨祭、あじさいディサービスでの演奏
南山大学 責多康弘研究会	日本政策学会学政議政フォーラム2012にて、交通分科会賞受賞

◆ 2013年度 南山エクステンション・カレッジ 学生向け特別講座

学生時代は自らのキャリアアップのチャンス。自分が将来どのような分野(職業)に進みたいかを見つけ、その目標に向けて早期に対策を立てることが大切です。南山エクステンションカレッジは、学生生活を充実させたい、将来の進路に役立つ資格を取りたい、いま持っているスキルを向上させたいなど、意欲ある学生に各種の講座(有料)を提供しています。

講座名	開講期間	講座開催曜日	申込締切日
公務員試験対策講座(総合コース)	2013年5月11日～12月11日	水・土	2013年4月30日
公務員試験対策講座(教養コース)	2013年5月11日～12月7日	土	2013年4月30日
公務員試験対策講座(直前教養コース)	2013年4月13日～6月8日	土	2013年4月10日
教員採用試験対策講座(基礎コース)	2013年10月5日～12月7日	土	2013年9月30日
秘書検定準1級対策講座	2013年6月12日～10月23日	水	2013年5月24日
エアロビ就職対策講座	2013年6月8日～12月7日	土	2013年5月24日
マスコム就職対策講座	2013年6月5日～12月4日	水	2013年5月24日

このほかに、南山エクステンション・カレッジ公開講座(春期・秋期)として、3級FP技能士検定試験対策講座、日商簿記3級検定試験対策講座、二種証券外務員資格試験対策講座を開講しています。学生向け講座を含めて4月・5月に学内説明会を行います。日程等はWebページ、Porta、掲示にてお知らせします。申し込み・問い合わせ 南山エクステンション・カレッジ事務局(名古屋キャンパス棟1階) Phone:052-833-6957 Fax:052-832-4306 詳細は、南山エクステンション・カレッジのWebページをご覧ください。http://www.wic.nanzan-u.ac.jp/EXTENSION/index.html

◆ 南山大学公式facebook

http://www.facebook.com/NanzanUniversity
南山大学では、公式Webページで紹介できないイベントや学生の活動、移りゆく季節の中のキャンパス風景など、身近なニュースを日々掲載しています。大学の公式Webページのリンクボタンからアクセスできます。Facebookに登録してなくても、どなたでも閲覧できますのでご覧いただけましたら幸いです。

南山大学
発行 学長室
〒466-8673 名古屋昭和区山里町18
Phone: 052-832-3113(直通)
E-mail: gaku-koho@nanzan.ac.jp
http://www.nanzan-u.ac.jp/

寄付者ご芳名
「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。
関クリイティブエージェンシー代表取締役 伊賀 嘉裕 様
安藤 育生 様
三機工業株式会社 中部支社 様



花ひらくとき。
NANZAN UNIVERSITY

2014年 理工学部、 始まる。

※2014年4月、情報理工学部より名称変更予定

日本のモノづくりの拠点として、世界の先進企業が集まる中部地区。

産業の国際競争が激しさを増す中、現場では絶え間なく技術革新が進み、高度な専門技術をもとに新しい製品や価値を創出する技術者へのニーズが急速に高まっています。南山大学「情報理工学部」は、これまでに培った研究実績や、産業界との信頼関係を継承しつつ、より地域性を重視し、世界で通用するモノづくりを学ぶ「理工学部」へと発展します。



理工学部のポイント

● 理学と工学の学びを融合させた教育

数学・物理学を基礎とし、機械制御工学、通信工学、電子工学、ソフトウェア工学、オペレーションリサーチ、統計学、などの技術を専門的に修得。全ての学科で理学と工学を融合した学びを取り入れています。

● 企業が求める技術者の育成

中部地区は工業生産地の中心。自動車や家電製品などに搭載されるソフトウェアは、その開発や制御方法などの分野で、新技術の出現が高いと期待されています。システムの中身を理解し開発できる人材を育成すると共に、データの数理的分析手法を応用し、企業の戦略部門で活躍できる人材を育成します。

● 確実な就職

約100社が参加する理系独自の会社説明会を学内で実施しています。また、経験豊富なキャリアカウンセラーが学生に対して質の高い就職支援を行っています。数学教員をめざす学生のために、教職アドバイザーを各学科に設置。様々な不安や疑問に個別に対応するバックアップ体制を整えます。

南山大学人類学博物館・ 明治大学博物館 協定交流事業

第2期:2013年4月-2016年3月始まる。

南山大学人類学博物館では2010年度から明治大学博物館との協定交流事業を進めてきました。また、2013年2月2日(土)から3月17日(日)まで、名古屋市博物館と合同で「驚きの博物館コレクション」を開催し、普段は触れることのない考古学の世界を多くの来場者にご体感いただきました。この合同展で展示した南山大学人類学博物館の展示物をご紹介します。



① 縄文時代中期の土器 (H:46cm)
縄文時代中期(5500年前~4500年前)の土器。美的感覚を感じさせる装飾性の豊かな土器である。

② 縄文時代早期 花輪台貝塚の土偶(L:5cm)
縄文時代早期(12000年前~7000年前)の頃の土偶。初期の土偶の形がわかるものとして貴重なもの。

③ マリンガー・コレクション(石器)
マリンガー神父の収集による、フランスを中心としたヨーロッパ・アフリカ・アジアの旧石器時代コレクション。70万年前から1万年千年前まで、各時代の最も特徴的な資料を、収集しており、石器の変遷を時代別にたどることができる貴重な資料。

これらの展示物は、2013年秋にリニューアルオープンする南山大学人類学博物館で間近に見ることができます。合同展を見逃した方は、是非オープン後の博物館に足を運んでください。

これからも明治大学博物館との連携事業をさらに発展させ、2013年度以降は、大学間での交換展示、交換講座を行います。また、展示資料を利用した博物館実習生への特別講義も実施する予定です。



2013年度入試結果

一般入試・全学統一入試・センター利用入試

主要3入試の志願者数は過去最高を記録

2013年度入試の志願者数は、一般入試が11,672人、全学統一入試は〔個別学力試験型〕が2,762人、〔センター併用型〕が4,097人、センター利用入試は〔前期3教科型〕が3,644人、〔前期5教科型〕が1,411人、〔後期〕が611人で、主要3入試合計は24,197人となり、昨年度の志願者数を大きく上回る過去最高数を記録しました。(昨年度比+4,040人)

学部・学科別志願者数・合格者数推移

学部	学科・方式	一般入試		全学統一入試 〔個別学力試験型〕※1		全学統一入試 〔センター併用型〕※1		センター利用入試 〔前期3教科型〕※2		センター利用入試 〔前期5教科型〕※2		センター利用入試 〔後期〕		合計	
		志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格
人文	キリスト教学科	66	27	-	-	51	25	47	29	-	-	-	-	164	81
	人類文化学科	527	219	-	-	285	157	178	115	87	67	32	3	1,109	561
	心理人間学科	766	231	-	-	330	112	261	178	92	66	25	3	1,474	590
	日本文化学科	612	218	-	-	267	121	188	124	86	51	38	5	1,191	519
	人文学部計	1,971	695	-	-	933	415	674	446	265	184	95	11	3,938	1,751
外国語	英米学科	966	195	-	-	561	160	349	130	176	109	43	7	2,095	601
	スペイン・ラテンアメリカ学科	292	87	-	-	244	67	136	58	42	25	32	4	746	241
	フランス学科	263	79	-	-	198	67	102	52	30	19	25	6	618	223
	ドイツ学科	158	74	-	-	148	69	82	44	23	13	33	4	444	204
	アジア学科	181	76	-	-	146	75	64	37	25	15	26	3	442	206
外国語学部計	1,860	511	-	-	1,297	438	733	321	296	181	159	24	4,345	1,475	
経済	経済学科A方式	1,323	418	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経済学科B方式	493	166	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経済学部計	1,816	584	570	158	372	120	482	360	238	184	58	13	3,536	1,419
経営	経営学科A方式	1,524	352	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経営学科B方式	232	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経営学部計	1,756	416	774	211	428	147	329	228	125	93	105	21	3,517	1,116
法	法律学科	1,243	409	550	142	384	140	504	316	147	97	42	5	2,870	1,109
	総合政策	1,277	339	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合政策	総合政策学科A方式	479	143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合政策学科B方式	479	143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合政策学部計	1,756	482	619	239	413	174	495	315	100	58	74	17	3,457	1,285
情報理工	情報理工学部A方式	712	298	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報理工学部B方式	380	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報理工学部計	1,092	448	190	80	204	80	360	178	240	129	59	19	2,145	934
短期大学部	英語科	178	130	59	12	66	20	67	19	-	-	19	15	389	196
	合計	11,672	3,675	2,762	842	4,097	1,534	3,644	2,183	1,411	926	611	125	24,197	9,285

※1 全学統一入試は、2013年度入試より実施。 ※2 2012年度入試は、センター利用入試(センター100)〔前期A〕 ※3 2012年度入試は、センター利用入試(センター100)〔前期B〕

学部	学科・方式	一般入試		センター50		センター100〔前期A〕		センター100〔前期B〕		センター100〔後期〕		合計		
		志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	
人文	キリスト教学科	67	19	50	21	56	29	-	-	-	-	173	69	
	人類文化学科	586	216	263	162	109	77	66	51	29	9	1,053	515	
	心理人間学科	772	220	269	129	150	95	70	49	43	5	1,304	498	
	日本文化学科	642	228	239	128	109	77	77	52	24	9	1,091	494	
	人文学部計	2,067	683	821	440	424	278	213	152	96	23	3,621	1,576	
外国語	英米学科	861	205	449	193	158	118	149	126	34	12	1,651	654	
	スペイン・ラテンアメリカ学科	284	89	183	92	92	70	45	34	18	7	622	292	
	フランス学科	253	98	150	80	77	60	34	29	16	8	530	275	
	ドイツ学科	192	61	143	65	146	114	48	33	17	6	546	279	
	アジア学科	225	73	141	65	83	46	50	37	13	5	512	226	
外国語学部計	1,815	526	1,066	495	556	408	326	259	98	38	3,861	1,726		
経済	経済学科A方式	1,344	470	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経済学科B方式	366	172	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経済学部計	1,710	642	432	218	341	273	178	148	63	25	2,724	1,306	
経営	経営学科A方式	1,388	453	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経営学科B方式	224	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	経営学部計	1,612	533	453	179	223	170	94	76	55	17	2,437	975	
法	法律学科	1,083	459	395	253	281	240	122	110	48	13	1,929	1,075	
	総合政策	1,518	388	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合政策	総合政策学科A方式	682	189	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合政策学科B方式	682	189	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合政策学部計	2,200	577	508	224	388	339	138	123	45	20	3,279	1,283	
情報理工	情報理工学部A方式	686	243	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報理工学部B方式	418	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報理工学部計	1,104	399	201	104	369	316	167	146	43	29	1,884	994	
短期大学部	英語科	257	180	69	52	82	54	-	-	14	7	422	293	
	合計	11,848	3,999	3,945	1,965	2,664	2,078	1,238	1,014	462	172	20,157	9,228	

2012年度入試

全学統一入試の新規導入

2013年度入試より「全学統一入試」を新規導入しました。〔個別学力試験型〕と〔センター併用型〕があり、2月7日の個別学力試験を受験することで複数の学部学科の志願が可能となり、選択の幅が広がったため、多くの出願がありました。なお、全学統一入試導入により、センター併用マルチ入試(センター50)は、廃止となりました。

合格発表

合格発表は、2月6日、2月20日、3月9日に、Webページ上に合格者の受験番号を掲載し、併せて合格通知書(入学手続書類を含む)を送付する形で進められました。今年度の合格者数は、一般入試が3,675人、全学統一入試は〔個別学力試験型〕が842人、〔センター併用型〕が1,534人、センター利用入試〔前期3教科型〕が2,183人、〔前期5教科型〕が926人、〔後期〕が125人でした。

2013年度入試 都道府県別志願者数・合格者数

都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格
北海道	44	17	石川県	50	21	岡山県	18	5
青森県	1	0	福井県	32	10	広島県	35	12
岩手県	0	0	山梨県	6	3	山口県	6	2
宮城県	14	5	長野県	112	46	徳島県	8	1
秋田県	0	0	岐阜県	3,111	1,116	香川県	7	2
山形県	7	2	静岡県	604	250	愛媛県	10	5
福島県	26	5	愛知県	17,731	7,044	高知県	8	5
茨城県	13	9	三重県	1,779	520	福岡県	10	3
栃木県	17	10	滋賀県	42	13	佐賀県	7	1
群馬県	8	5	京都府	17	4	長崎県	11	7
埼玉県	16	11	大阪府	40	9	熊本県	5	1
千葉県	19	3	兵庫県	38	13	大分県	0	0
東京都	48	23	奈良県	3	0	宮崎県	5	4
神奈川県	36	10	和歌山県	9	2	鹿児島県	5	4
新潟県	15	8	鳥取県	8	5	沖縄県	4	4
富山県	107	31	島根県	2	1	高卒認定・その他	103	33
						合計	24,197	9,285

News

◆ 南山大学図書館(名古屋キャンパス)

名古屋図書館の3階が、新たに、グループ・ラーニング・エリアとしてリニューアルされました。グループ学習室①には、目的や人数に応じて、学習環境を自由にデザインすることができる可動式の椅子やテーブル、パーティションなどを設置しました。グループ学習室②は少人数グループによるプレゼンテーションが可能な設備を配置した学習空間です(②のみ事前予約制)。いずれも協働的な学習スペースとして、ゼミの準備など、グループでの利用に最適です。

また、1階にはマルチ・ラーニング・エリアがオープンしました。L棟にあった視聴覚ライブラリーの資料が、図書館内で利用できるようになりました。その他、e-Learning用のPC等も設置されました。



グループ学習室①



グループ学習室②

マルチ・ラーニング・エリア

Special events

12.22

学生による フランス語劇上演

南山大学外国語学部フランス学科の学生によるフランス語劇が上演されました。今年の演目は、オラン・ド・グージュの「ザモールとミルザ」。黒人奴隷制を題材とした戯曲に、学生達は迫力ある演技で挑んでいました。



2.28

国連アカデミック・インパクト 関連講演会